

2026年6月23日

一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
会員 各位

一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
会長 來田 享子
選挙管理委員会委員長 須永美歌子

2027・2028年度代議員選挙の実施について（依頼）

標記の件について、下記の要領で実施するようお願い申し上げます。

記

■ 地域並びに専門領域選出代議員の投票方法

1. 地域選出代議員並びに専門領域選出代議員の定数は、別紙の通りです。
2. 代議員選挙は、選挙区である地域並びに所属する専門領域に対して、それぞれ3名連記の無記名投票によって行います。
3. 被選挙人名簿（2026年5月1日付）は、学会ホームページに選挙区ごとの名簿をPDFファイル形式で掲載いたしますので、該当するファイルをご参照ください。
4. 投票は、WEB選挙システム（i-Vote）にアクセスし、実施願います。ログイン用のID及びパスワードは、2026年6月26日付のメールにてご案内いたします。WEB選挙システムの操作マニュアルは学会ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。
5. 留意事項
 - 1) 日本体育・スポーツ・健康学会では、政府による第3次男女共同参画基本計画に則り、意思決定機関の多様性を確保すべく論議を重ねるとともに、様々な工夫を重ねてきました。今回の投票にあたっては、意志決定機関の多様性を確保するため、役員の男女比などに配慮した投票をお願いいたします。
 - 2) 代議員選挙規程は学会ホームページ（<https://taiiku-gakkai.or.jp/director>）に掲載されています。投票に際してご確認願います。

■ 投票期間

2026年7月1日（水）00:00～7月31日（金）23:59

（郵送投票の場合は、7月31日消印有効）

■ 開票

1. 開票は、日本体育・スポーツ・健康学会選挙管理委員会が行います。
2. 代議員選挙規程第3条4にあるように、得票数が同じ場合、日本体育・スポーツ・健康学会選挙管理委員会で抽選の上、順位を確定いたします。また、別紙で女性枠が設定されている地域並びに専門領域については、所定の女性枠を満たすまで、女性最多得票者を繰り上げます。

■ 選挙に関するお問い合わせは、日本体育・スポーツ・健康学会事務局内選挙管理委員会までお願いいたします。

電話：03-6812-9290／ファックス：03-6812-9291（受付時間：平日9:00～16:00）

E-mail: taiiku-info@taiiku-gakkai.or.jp

以上

【表1】2027・2028年度地域選出代議員定数

地域名	会員数	女性 会員数	女性比 率	代議員数40人を 地域会員数で按分 (会員数/A)	代議員数 (四捨五 入)	代議員 1人当たりの 会員数	代議員 数の補正	各地域 代議員 定数	女性枠 (内数)	補正後の 代議員1人当り 会員数
北海道	149	31	20.8%	1.15	1	149.0	±0	1		149.0
東北	202	31	15.3%	1.55	2	101.0	±0	2		101.0
茨城	285	71	24.9%	2.19	2	142.5	±0	2	1	142.5
北関東	313	70	22.4%	2.41	2	156.5	±0	2		156.5
千葉	229	49	21.4%	1.76	2	114.5	±0	2		114.5
東京	1,222	351	28.7%	9.39	9	135.8	-1	8	2	152.8
神奈川	395	81	20.5%	3.04	3	131.7	±0	3	1	131.7
甲信	91	21	23.1%	0.70	1	91.0	±0	1		91.0
新潟	95	20	21.1%	0.73	1	95.0	±0	1		95.0
北陸	112	16	14.3%	0.86	1	112.0	±0	1		112.0
東海	510	107	21.0%	3.92	4	127.5	±0	4	1	127.5
京都滋賀	266	67	25.2%	2.04	2	133.0	±0	2	1	133.0
奈良	79	30	38.0%	0.61	1	79.0	±0	1		79.0
大阪和歌山	349	95	27.2%	2.68	3	116.3	±0	3	1	116.3
兵庫	190	39	20.5%	1.46	1	190.0	±0	1		190.0
中国	260	49	18.8%	2.00	2	130.0	±0	2		130.0
四国	86	17	19.8%	0.66	1	86.0	±0	1		86.0
九州	370	69	18.6%	2.84	3	123.3	±0	3	1	123.3
合計	5,203	1,214	23.3%	40.00	41	最大/最小= 2.41		40	8	最大/最小= 2.41

5203/40= 130.1 ←代議員一人当たりの会員数(A)

各地域代議員定数の配分方法

- ・全会員数／代議員数 から代議員1人当たりの会員数を算出(130.1人)
- ・全代議員数40人を各地域の所属会員数で按分(所属会員数/130.1)
- ・得られた代議員数を四捨五入し代議員数を決定
- ・代議員数が1に満たない地域には1を配分
- ・配分された代議員数の合計に過不足が生じた場合は、各地域代議員1人当たりの会員数の格差が、代議員選挙規程第4条(2)の「原則として2倍を超えないように修正」と規定されていることに準じる。
- ・2027・2028年度選挙においては各地域代議員1人当たりの会員数の格差が最も少なくなる調整として、東京地域代議員数を「9人→8人」に調整。その結果、調整によって代議員1人当たりの会員数は、東京地域「135.8人→152.8人」となるが、各地域代議員1人当たりの会員数の格差が最も少なくなる調整に納めることができる。
- ・女性の代議員定数枠を会員の女性比率23.3%に近づけるように、定数の20%(8名)に設定する。そのため、女性枠を代議員数が3名以上で1、6名以上で2をする。この措置により、女性枠が6となる。そのため、女性会員比率の高い上位2地域に各1名の女性枠を設定する。対象は、奈良、東京、大阪和歌山、京都滋賀、茨城の順となる。しかし、東京と大阪和歌山はすでに女性枠を設定している。また、奈良は定数1のため対象外となる。そのため、次点の京都滋賀、茨城に女性枠を追加する。なお、先回の手続きでは8名(20%)であった。

【表2】2027・2028年度専門領域選出代議員定数

専門領域名	会員数 (A)	女性 会員数	女性比 率	各専門 領域に 1を配分 (B)	残りの代 議員数を 専門領域 会員数で 按分 $A \div Z(C)$	切捨 (D)	端数 (C-D) (E)	端数 (E) の順 位	補正 (F)	代議員 定数 $B+D+F$	女性枠 (内数)	代議員1人当り 会員数 (参考)
体育哲学	148	26	17.6%	1	0.637	0	0.637	(8)	1	2		74.0
体育・スポーツ史	171	38	22.2%	1	0.736	0	0.736	(4)	1	2		85.5
体育社会学	325	70	21.5%	1	1.398	1	0.398			2		162.5
体育心理学	514	142	27.6%	1	2.212	2	0.212			3	1	171.3
運動生理学	427	62	14.5%	1	1.837	1	0.837	(2)	1	3	1	142.3
バイオメカニクス	600	65	10.8%	1	2.582	2	0.582	(9)	1	4	1	150.0
体育経営管理	162	29	17.9%	1	0.697	0	0.697	(6)	1	2		81.0
発育発達	341	89	26.1%	1	1.467	1	0.467			2		170.5
測定評価	236	46	19.5%	1	1.015	1	0.015			2		118.0
コーチング学	1,094	170	15.5%	1	4.707	4	0.707	(5)	1	6	2	182.3
保健	156	42	26.9%	1	0.671	0	0.671	(7)	1	2	1	78.0
体育科教育学	894	210	23.5%	1	3.847	3	0.847	(1)	1	5	1	178.8
スポーツ人類学	112	36	32.1%	1	0.482	0	0.482			1		112.0
アダプテッド・スポーツ科学	175	55	31.4%	1	0.753	0	0.753	(3)	1	2	1	87.5
介護予防・健康づくり	119	43	36.1%	1	0.512	0	0.512			1		119.0
体育・スポーツ政策	104	23	22.1%	1	0.447	0	0.447			1		104.0
合計	5,578	1,146	20.5%	16		15			9	40	8	最大/最小= 2.5

残りの代議員数→ $40-16=24$

$5578/24=232.4$ ←(Z)

各専門領域代議員定数の配分方法

- ・初めに各専門領域に定数1を配分(16専門領域、残り24人)
- ・各専門領域の会員数の合計/残りの代議員数から代議員1人当たりの会員数を算出(232.4人)
- ・残りの代議員数24人を各専門領域の所属会員数で按分(所属会員数/232.4)
- ・得られた按分代議員数の端数を切り捨て、按分代議員数を決定
- ・残った代議員数を端数の大きい順に1人配分
- ・女性代議員比率を、全体の女性比率20.5%に近づけるように20%(8名)で設定する。そのため、女性枠を代議員数が3名以上で1、6名以上で2をする。この措置により、女性枠が6となる。追加の2名は、代議員定数が2以上であり、会員中の女性比率の高いアダプテッド・スポーツ科学専門領域と保健専門領域とする。なお、先回の女性枠比率は、20%(8名)であった。

注意: 地域選出代議員の配分方法とは異なります